フーリエ変換演習 演習問題 (9) フーリエ変換最終回 (問題編)

担当: 金丸隆志

氏名: 学籍番号:

[問題 1] フーリエ変換の計算

図 1 のような概形を持つ非周期信号 g(t) のフーリエ [問題 1] の信号の振幅スペクトル |G(f)| を計算し、そ 定数である。

$$g(t) = e^{-a|t|} = \begin{cases} e^{-at} & t \ge 0\\ e^{at} & t < 0 \end{cases}$$
 (1)

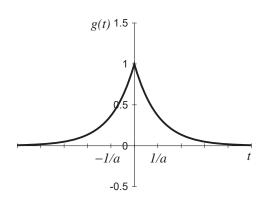


図 1: 関数 g(t) のグラフ

なお、以下の極限は利用してよい。

$$\lim_{t \to \infty} e^{(-a \pm 2\pi i f)t} = 0 \tag{2}$$

[問題 2] 指数関数のフーリエ変換 G(f) の理解

変換 G(f) を求めよ。なお、a は a>0 を満たす実数 のグラフの概形を周波数 f の関数としてスケッチせ よ。前回同様、 $f \ge 0$ の範囲のみで良い。